



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
 〒 662-0977 西宮市神楽町
 5-23
 西宮 YMCA 内
 Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2021年1月会報 第385号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Jacob Kristensen(デンマーク)

主 題 「価値観、リーダーシップ、エクステンション」 「VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP

スローガン 「命の川を信じよう」

アジア太平洋地域会長(AP) David Lua (シンガポール)

主 題 「変化をもたらそう」 Make a difference

スローガン 「奮い立たせよう」

西日本区理事(RD) 古田裕和(京都トウビー)

主 題 Let's do it now!

スローガン “2022 に向け誇りを持って All is well.”

六甲部長 安行英文(さんだ)

主 題 行動に信念を、信念は行動に Believe in what you do. Do what you believe in.

宝塚クラブ会長 若林成幸

主 題 ポジティブに考え、ポジティブに生きる Think and live, positive.

今月のテーマ: IBC, (国際ブラザークラブ)
 DBC(国内ブラザークラブ)

IBC, DBCのクラブがあるところでは何か連絡を取り
 合い近況報告をしましょう。IBD, DBCの無いクラ
 ブは他クラブ訪問なさってください。

国際・交流事業主任 中堀清哲 (鹿児島)

2021年1月例会
 日 時 : 2021年1月13日(水)18:00
 場 所 : 宝塚市立西公民館
 会 費 : 1000円
 ドライバー 鯖尻佳子 武田寿子
 会 食
 《 例 会 》 (19時より)
 開会点鐘 若林成幸 会長
 ワイズソング 全 員
 聖書朗読 福家清美
 祈 禱 堀江裕一
 ゲスト・ビジター紹介 若林成幸会長
 お話し 饗場葉留果さん
 「生き物の視点から語る SDGs」

DBC・ZOOM 交流会
 YMCA報告
 誕生日のお祝い 若林成幸会長
 ニコニコファンド
 閉会点鐘 若林成幸会長

2020~2021 役員	会長 若林 成幸 直前会長 多胡 葉子 副会長 福田 宏子 書記 武田 寿子 会計 小林 康男 堀江 裕一 会計監査 加藤 光信 吉田 明 連絡主事 谷川 尚 メネット連絡 福田素子 今田 和子 六甲部地域奉仕・環境 多胡 葉子
	1月 誕生日
12 月 実 績	例会出席者数 49名(16名ズーム) 在籍会員数 22名 出席会員数 17名(1名ズーム) 出席率 77.2% メイクアップ(内数) 0名 メネット・コメント・孫メット 3名 ズーム参加 16名、 ゲスト・ビジター 29名(15名ズーム) 例会充足率 222%
	ここにこBOX 1.000円 累 計 17,500円 ファンド(物品販売) 7,500円 累 計 19,900円

聖句

「学者たちはその星を見て喜びにあふれた。」

(マタイによる福音書 2:10)

随想

教会暦(西方)では、1月6日はエピファニー(公現日)と呼ばれ、東方の占星術学者たちが、幼子イエスを訪ねてきて礼拝した日とされています。降誕場面を描いた絵画をよく見ると、3人の学者たちはみんな髪と肌の色が違っていています。黒い髪に肌色の顔、黒い髪に黒い顔、茶色の髪に白い肌、それぞれ当時の全世界であったアジア、アフリカ、ヨーロッパの各大陸にすむ人々を代表していると解釈されています。クリスマスは全ての人を救う救世主の誕生ですから、世界中の人々の代表が訪ねて来るものとされたのでしょう。

今、この世界から急速に失われようとしている「普遍」への志向が、ここに示されているのに気づかされます。

かつては宗教が違って、人種が違って、文化が違って、思想が違って、人々が共に見上げ、尊重すべき普遍的価値への志向があったと思います。今は、宗教が違ったら、人種が違ったら、文化が違ったら、思想が違ったら、当たり前のように「分断」する時代になりました。

自分と違う人間はしょせん敵、分断して何が悪い？と、開き直る時代になりました。異なる両者をつなぐ橋渡しはなくなり、互いに孤立した両者の間には冷たい壁が立ちはだかるのみです。でも特定の宗教の人だけ、特定の人種の人だけ、特定の文化の人だけ、特定の思想の人だけ救う救世主など、そもそも救世主ではありません。あらゆる宗教、あらゆる人種、あらゆる文化、あらゆる思想の人々が、一緒に見上げて喜びにあふれることのできる希望の星、そしてその希望によって人々を連帯させる存在、それが本当の救世主のはずです。イエスは本来そういう存在だと思えます。

日本ではお寺の幼稚園でもクリスマス会があるそうで、逆に「教会でもクリスマスやるんですね」と言われた、という笑い話もよくされますが、クリスマスには、宗教や文化を越えて人々を繋ぐことのできる可能性があるということかも知れません。

これからは、単に教会行事としてのみならず、人類共通の祝祭日としての新しいクリスマス文化を創造すべきときかも知れない、と思われています。

金田俊郎

新年に思う

皆さん、明けましておめでとうございます。今年こそ健康で明るい年になるようにお祈り致します。




2020 年はコロナが世界的に大流行し、多くの人命を失っただけでなく、経済の困窮、政治や社会にもこれまでに経験しなかった大きな試練に遭遇しました。コロナ試練に対して、どの国、どの社会が耐え、克服できるでしょうか。

振り返ると、宝塚ワイズは、“コロナに負けるな”の意気込みで、廻りのデジタル技術に目を向け、年齢を感じないほど柔軟に挑み、期待を超える素晴らしい「一連の出来事」を見ることになりました。クラブのデジタル活用の流れを追うと「出来事」の姿が見えてきます。先ず Line 役員間の気軽なグループ会話→Zoom 導入と年間利用登録→Zoom & リアルのハイブリッド例会、例会出席率が向上→他クラブと Zoom 交流、例会充足率が向上→One Christmas 発案、参加グループごとに動画作成→動画編集→YouTube に”宝塚 Y’s チャンネル“開設、配信→動画視聴 1189 回を記録。

新しい技術に慣れても、その前提として「何を発信するか、何か訴えるものがあるか」という問いかけが必要で、今回は、長年にわたってクラブメンバーが培ってきた地域社会での日常活動が土台にあって、その活動に共感していただけるボランティアが沢山おられたことが良い結果を生み出しました。その意味で「みんなで作る One Christmas」は「宝塚クラブのルネサンス」と動画冒頭で語ったナレーターの言葉は適切な表現だと思いました。

ようやくワクチンの開発が進み、我が国でも 3 月以降にも順次ワクチン接種が始まりそうな気配ながら、今年も前半はまだまだ予断ならない日々が続きそうです。気を緩めることなく安全を最優先にして確かな歩みを続けたいと思います。

会長 若林成幸



新年メッセージ

(ロースター順)

青柳美知子

「オーバーエイティーになって、今年で 2 年になる。身体の衰えを認めながら、この度のステイホームは自分を見る機会になった。自分の生活を小さくして行かねばならないが、ワクワク感を忘れずに終活に励もうと思う。今年も楽しい事、嬉しい事いくつ見つかるかな？」

石田由美子

「まずは健康でいる事、新しい生活様式を下敷きに今迄にとらわれない考え方を見つける事、楽しい事には積極的に参加する事、この 3 つを実行して行きたい。」

井上 聖

「私は市会議員を退任し、障害者運動に復帰。また、自宅を EV 付きに建て替えるため、トイレも風呂も満足に使えない超不自由なマンション暮らし。在任中は、お世話になりありがとうございました。」

今田和子

「生まれて初めて『老』を体験中。なかなかの難事業です。とにかく支えて下さる方々に迷惑をかけないように動きたいです。」

風早寿郎

「時代は「地」から「風」に移りました。物質的安定から信頼への変化。風の時代は風早の時代。今年も一年間精進して参ります！」

加藤光信

「コロナ渦の時の老化防止として、力行快老術を生活習慣化したい。カー感動。キー興味。クー工夫。ケー健康。コー恋心。自然のほんの小さな移り行きに身体の芯を震わせるような快樂を感じるか否か、それが人間としての存在感。健やかに幸せな日々としたい。」

郡家 学

「入会して半年経ちました。未だ試行錯誤ですが、年男の私のテーマは[探す]です。よろしくお願いします」

小林康男

「昨年はコロナ禍で様々な制約のある中、ZOOM 会議や野外コンサート、ユーチューブ配信等いろいろ新しいことを体験しました。今年も新しいことを恐れずに挑戦していきたいと思います。」

鯖尻佳子

「今年が穏やかで平和な年になりますように祈っています。ワイズの活動も通常通り出来ないかもしれませんが、小さなことにも感謝する気持ちを忘れずに明るく元気に楽しくやっていければいいなと思っています。」

杉谷和代

「ノーマルがノーマルでなくなり New Normal が誕生。コロナの終息後は New Normal で人間は進化するのでしょうか。バーチャルでも何事もシェアする習慣とお互いに寄り添う心が生まれたことはよかったです。」

武田壽子

「コロナ禍で新しい生活様式を受け入れた 2020 年、多くを学び、工夫しクリエイティブな発想で新しい 1 年を迎えたいと思います。」

多胡葉子

「コロナ禍で種々なる縛りの中からもワイズ活動は新しい歩みを楽しんだ。今年はその経験をもとに希望を持って今年一年も前進する喜びを見出したい。」

橋本 唯

「去年は、いろいろなことが変わり続けた 1 年でした。新しい年は、もお〜っといい年になりますように。」

福田宏子

「コロナで始まり、その収束をまたずして令和二年は過ぎ去ろうとしている。全世界に蔓延したこのような伝染病は、何百年ごとに起こる神の警鐘にも思える・・生物、人類の傲慢無礼の故なのだろうか？ 年内にその収束が期待されつつも、行政の方針と国民の意思、行動の食い違いのなせる業なのであるだろうか？ それ故に、我々は従来とは異なる過ごし方を余儀なくされた・・その中には新しい発見なり、他者よりの助言あり、可能な限りの自己行動の見直し等、同時に追求する楽しさ、様々な良い点をも見出すことができた。新しい年には、それらをどのように展開させるか、現実的に眼前に立ちはだかる数々の難問をどのように解決し、展開するのか、我々自身、頭も体も柔軟にして、前向きに明るく対応、挑戦できる様に備えたい。」

福田素子

「昨年よりコロナの感染拡大で巣ごもり状態が続いています。私にとって去年は入院と病院通いの 1 年になりました。WITH コロナ、WITH 後遺症の 2021 年になりますが、神様からいただく大事な時間と捉え、教養と教育(今日用と今日行く?)に時間を割いてポジティブに生きていきたいと願っています。」

福家清美

「マスクをしても、3密を守っていても依然としてコロナ菌が存在しているのです。コロナ菌をやっつける強力なウイルスの開発研究を望んでやみません」

堀江裕一

「前に話したことをまた繰り返して言うてしまう。寛大な古き友人達は聞き流してくれるが、孫たちには「その話、前に聞いたよ」ととがめられる。話題の在庫が乏しく、古くなっているに違いない。今年は新しいものに少しは入れ替えなければと思う。」

吉田 明

「皆様、明けましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えのことと存じますーとは仲々言い難いのですが、何日も、何事にも頑張らしましょう。」

12月例会報告

2020年12月16日(水)日本基督教団宝塚教会で行われました。今年はコロナ禍で会食を中止しました。



第1部はクリスマス礼拝、若林会長の開会点鐘、讃美歌「もろびとこぞりて」を歌い宝塚教会の浦上結慈牧師からクリスマスメッセージを頂きました。

第二部は宝塚教会のオルガニストであり、神戸女学院大学音楽部名誉教授の奥村智美さんのミニオルガンコンサートが行われました。今年はベートーベン生誕250年でありベートーベンの曲をパイプオルガンで弾くと言う難しい注文も引き受けて頂き素晴らしいコンサートでした。そして、ZOOMでライブ発信をしましてタイ・チェンマイからDBCクラブの鹿児島クラブから16名の方々楽しんで貰いました。

長尾 亘



16日のベートーベン生誕250年記念日の日で開催された宝塚クラブのクリスマス例会をZoomで参加でき
光栄でした。Zoom経由とは言え、パイプオルガンの生演奏はなかなか
迫力ありました。会場の宝塚教会は私の実家が約500mという近さですが、
中に入った事がなく、今回のZoomでたっぷり知る事ができたのも
幸いでした。

チェンマイワイズメンズクラブ 西村隆夫

【 1 月ゲスト・プロフィール 】

饗場 葉留果(あいば はるか)さん

山梨県出身、小学生の頃の夢は、動物に関わる仕事や研究者になること。大学時代は、神奈川県で日本文学を学び、その後、専門学校で野生生物のことを学ぶ。2006年に、(公財)キープ協会・やまねミュージアムへ入職し、ヤマネの研究やミュージアムの展示に関わる仕事、環境教育に本格的に取り組む。2016年3月、宮崎大学で農学博士号取得 2020年、(一社)ヤマネ・いきもの研究所入職現在の主な仕事は、ヤマネの調査研究(国内外で実施)、守る仕事、伝える仕事を行っている。現在は、ヤマネだけでなくあまり人目につかない小さな生き物たちの調査や保護活動が大切であると考え、他の生き物に関わる活動も始めている。ヤマネに関する、主な研究は、ヤマネの休み場所について研究をしている。

12月第2例会報告

日 時:2020 年 12 月 9 日(水)18:30—20:30

場 所:宝塚市西公民館 103 号室

出席者:若林、多胡、福田(宏)、石田、長尾、小林、郡家、吉田、今田、青柳、橋本、武田

協議事項

1. **コロナ感染増加によりクリスマス例会の持ち方**について協議し以下のように変更することを決議。感染予防のため、第 1 部礼拝、第 2 部コンサートのみとし、第 3 部の食事会を中止する。お土産にクリスマスクッキー(500 円)を付け、会費を 1500 円に変更。フアンド用にシュトーレン 3000 円 20 個を販売、希望者は多胡まで予約申し込みをする。ゲストへのプログラム変更の告知については招待した者がそれぞれに伝える。コロナ対策強化の姿勢を可視化するため非接触体温計 2500 円を購入、当日受付で体温を測る。「新・しそ自立の家の建築募金」として、礼拝献金とクラブ会計からの出金を合わせて 10 万円を寄付する。例会運営の変更は会長から会員に周知する。ゲストの追加・変更については石田まで連絡する。当日 5 時 会場準備開始。

2. 次月以降の例会の進め方

- ①1 月第1例会 1 月 13 日(水)18:30～ 西公民館セミナー室にて
卓話:饗場葉留果氏、SDGsの第3回「演題未定」(リモートでの講義)
講師プロフィール:別途入手
- ②2 月第1例会 2 月 10 日又は 17 日 SDGs第4回(最終回)
卓話:湊 秋作教授の予定
- ③3月以降は未定

3. 神戸 Y・六甲部会長会 Zoom 会議の報告・六甲部人事について

- 1) 12/7 夜、Zoom での 会議が行われ、全クラブ会長と井上総主事・職員 計 15 人参加。YMCA の現状報告、ポジティブネット募金の実績・活動実績等の説明があった。募金目標 1500 万目標に対し 1200 万円、内、六甲部の400万協力に対し総主事から感謝があり、目標達成まで継続しての協力の要請があった。各クラブ活動報告の後、六甲部の後期活動を協議。1 月中に会議を行い決定の予定。その他、国際会長が提案の“ごみ拾い”については、島田 CS 環境主査に検討を委ねている、各クラブの任意の取り組みに期待するとのことであった。
- 2) 2022 年六甲部部長及び関連するクラブ役員を選出について、若林会長の私案をもとに協議した。その結果、①及び②を内定、各ポストへの配置は未経験者の教育的な観点ですすめることを共有した。
 - ② 2021 クラブ会長…福田宏子、副会長…小林、書記…武田、会計…小林・長尾
 - ②2022 六甲部 部長…若林、部書記…多胡、部会計…長尾
 - 2022 クラブ会長…小林、副会長…郡家、書記…多胡、会計…長尾

4. 各委員会報告

- ① 凧上げ 3月11日前後に自立の家で実施、講師を招く予定。武庫川がっこうも協力するとのこと。未使用のタコ(青柳)の活用方法も検討する。
- ② One Christmas プログラム 300 部配布(12月8日入荷予定・配布先…省略)

5. ブリテン(長尾)

- ① 1月ブリテン特集として全会員50字程度の新年メッセージを掲載。12月30日までに長尾まで提出。
- ② 1月西日本区テーマ「IBC/DBC 強調」を考慮し、鹿児島クラブと協働のプログラムについて提案があった。例会日などの相違をどうするかなど、継続協議する。

書記 武田 寿子

他クラブ訪問

大阪センテニアルクラブ・ハワイ区ヌウアヌYサービスクラブ合同クリスマス例会報告

2020年12月19日(土)14:00から大阪 YMCA 会館チャペルでコロナ禍版新しい形での例会がもたれ、吉田由美中西部部長、大野智恵次期六甲部部長、中道京子メネットと共にフラを通しての交流のお役目担当で参加しました。



広い会場にはクラブメンバー、ゲストバンドのバックウッズマウンテニアーズ、私達フラガールズと写真担当(急遽ウクレレ担当に早変わり)の長尾亘ワイズの19名のみ。

ZOOM にはセンテニアルの他のメンバー、西日本区から14名、ハワイ・オアフ島のヌウアヌクラブ、USA 地域役員、フィリピンから14名、合計47名が参加し、谷川寛ワイズの英語による進行の下に太平洋を挟んで盛大な例会開催になりました。



その中、コロナ以来オンラインでフラ練習に励んでいる金沢、京都、岡山、熊本からのフラガールズ5人は「きよしこのよる」を会場4人の踊りにしっかり合わせ初めてのハイブリッド出演になりました。ハワイのワイズ達からも大きな拍手を受けました。

2年後の2022年国際大会はホノルルで開催されます。ここで踊る！と言うとんでもなく大きな夢に向かってワイズフラガールズ達は来年、なお一層練習に力が入る事でしょう。

石田 由美子

みんなで作る One Christmas

素晴らしい評判の One Christmas! 何度聞いても感動!

ロックダウン、自粛、蔓延と暗いニュースが続く今年のクリスマスシーズン。この One Christmas コンサートこそ主が明るい光をもたらせてくださったクリスマスになりましたことととても感謝です。関わってくださったみなさま本当にありがとうございました。 最終視聴者数 7日間、1189名でした! 素晴らしいクリスマスコンサートのデータをありがとうございました。さすが!とただただ感心しています。

企画委員長 多胡葉子

One christmas とても素敵に編集して頂きありがとうございました。反響が大きく沢山のメッセージが届いております。

デカーポ:道幸奈津子

♡オーボエ協奏曲とガブリエルのオーボエは聞いているうちに、先日のロンドンナショナルギャラリーで見た絵画や先生のお宅で読ませていただいている「ヘッセの庭仕事の愉しみ」の情景が浮かんできました。最後の合唱団とのコラボの演奏もリコーダーの音色が加わるとさらに響きが深まります。

★今年は例年当たり前のようにあったいろんなイベントがほとんどなくなってしまいましたが、こんな素敵なクリスマスイベントが実現でき、ほんと!感激です♡🌟

★司会の方の声のトーンが、凄く心地よく聴きやすいですね!みんな、素晴らしかったです!!

★リコーダーの音色がとても素敵でした🌟出演者の皆さん楽しそうで良いですね~ やっぱり音楽は癒やしてくれます♡感謝

★出演者がワンファミリー感があり、リモートでも十分温かな雰囲気が伝わり、素晴らしい編集だと思いました



★自立の家の「上を向いて歩こう」では入所者さんの、 合いの手が絶妙で素晴らしく何度も聞いてしまいました。

★マハロの関学の学生さんは一度も学校には行けずのリモートにもかかわらず、とても若々しく可愛い姿に見とれてしまいました！

★田中さんの独唱に心が揺さぶられました。

「いのちの理由」素晴らしい歌声と素晴らしい歌詞に胸が熱くなりました。特に2番がこの時代に生きる多くの方に聴いていただきたいと思います。

★元京都めいふるクラブの山川新一さん、

コロナ禍の中、これだけの企画をされた宝塚クラブの皆さんには、頭が下がります。クラブの底力を感じます。

★なかのしまクラブの和田早苗さん、

あの発想と皆さんのやる気！すごいです。音楽的な例会でも皆で共有できるというのが素晴らしいです。羨ましい！_☆

★大阪なかのしまクラブ、吉田由美中西部部長

ポップンのアメージンググレースに泣き、良和さんのいのちの理由に泣き、マハロやダ・カーポの演奏に泣きました(泣く)

★Tenor 独唱者: 田中良和さん

この度の YouTube 配信、本当におめでとうございます。思わぬ事態にも、長い積み重ねと皆様のチームワークは揺るぐことなく、「新しい形でいつも通り」を実現されました事に、時代と歩む形のひとつを見せていただきました。ご一緒させていただき、感謝しております。

★友人 K 子さん

Very Merry Christmas to you !

お知らせ有難う。ダ・カーポの演奏、市民クリスマス合唱団の聖歌、他、を拝聴し、‘いいね’をクリックしましたヨ。

★クアラルンプール在留 坂田昌鴻(元宝塚ワイズ)

素晴らしい YUTUBE をお送りくださり有難うございます。いつも社会のために大きな貢献をされておられる姿を見て感銘を受けています。

(ロースター順)

【心洗われる讚美歌聴けました。】

【調子っぱずれの歌声などなどでもでもなんだか泣けてきました。感激です。】

【クリスマスを祝う気持ちと音楽は最高のマッチですね。】

【これまでのご苦労、いろんなことをのりこえて素晴らしい取り組みに拍手です。】

【力を合わせて 自粛中のこの日々の中で 素晴らしいクリスマスのイベントを作成され、楽しませていただきました。】

【オンラインコンサートを作り上げるとは、すごい行動力ですね。】

【況の変化に応じて動いていく積極性は本当に素晴らしいですね。感服しました。障害のある人たちのコーラスから弦楽演奏、市民コーラスなど多彩なプログラムを楽しみました。】

【素晴らしい ChristmasPresent をありがとうございました。】

【子供たちの力いっぱいの歌声に胸いっぱいになりました。】

【一人一人の力が集まって 自分のできることをすればあのような喜びが 押し寄せてくるのですね。】

【楽しいユーチューブで、コロナに向かう宝塚クラブの心意気を感じさせていただきました。】

【コロナ禍のなかで色々と工夫をしながら演奏会をされているのですね。阪神自立の家、こむ1、ベガホールと場所を変え、曲を変え・・・興味深く拝聴いたしました。】

【久しぶりのクリスマスソングに満足しました。プロの方もいらっしゃるようですが、皆さんお上手ですね。阪神自立の家、こむ1、ベガホールと場所を変え、曲を変え・・・興味深く拝聴いたしました。】

ポップンリンガーズ一同



- ・ ベガのコンサートがなく物足りない 12 月だったので YouTube を楽しみにしていました。当日は娘と動画を見ながら一緒に歌ったりしてとても楽しんで見ました。それと皆さん工夫して撮影されていたので感心しました。
- ・ 自立の家の方々やフラの学生さん達、とても上手に撮影されていて楽しかったです。
- ・ ポップンも去年の映像ではありますが、出てきた時は子供もとても喜んで嬉しそうでした。早くベルしたいなと言ってました。
- ・ 皆さん工夫されていて、楽しく見させてもらいました。自分達の演奏の時は、なんだかジーンときました今年は無言で演奏できるといいなあと言ってます。
- ・ 毎年のベガの緊張感がなく寂しい 12 月でしたが、映像による、新しい形のクリスマスキャロルとても素敵なアイデアでした。でもライブがやっぱりいいですね。



- ・ 今年はいつものクリスマスキャロルでお会いしたいです。
- ・ 楽しく拝見しました。
- ・ 皆さん色々工夫がされていていつもとは違うクリスマスキャロルを味わいました、自分たちの演奏がでてくると、何度も繰り返し見ました。
- ・ 今年は少しずつでもいいからベルの練習、そしてベガで演奏ができたらいいなあと思っています。
- ・ ベガに来られない方が YouTube で見られてうれしいとおっしゃっていました。
- ・ 去年は、YouTube での発信は皆さんの思いがひとつになるような映像として残して頂ことが出来有難うございました。
- ・ 家族皆で拝見し感動させていただきました。早くベルがしたい〜と言いながら観ておりました。
- ・ 皆さんにお逢いできる日を楽しみにしています。
- ・ 早く終息に向かって欲しいと毎日祈るばかりです。



以 上。



【YMCA ニュース】

あけましておめでとうございます。旧年中は、YMCA の諸活動にご理解ご協力を賜りまして感謝いたします。新しい年も、まだまだ様々な制限や課題がある中で歩み続けていくことになりそうです。YMCA は「みつかる。つながる。よくなっていく。」を合言葉に、いまの社会の中で YMCA の使命を果たしていけるよう邁進する所存です。どうか、これからも共に歩んでいただければ幸いです。

引き続き、「ポジティブネット募金」を全国で呼びかけています。神戸 YMCA では、すでに困難な状況にある留学生に対する支援金の支給や、子どもの体験機会確保のためのオンライン環境整備、健康維持のための動画配信等の取り組みを行ってきました。今後も新型コロナウイルスにより、いま困っている誰かのために活用させていただきます。ご協力お願いいたします。

ポジティブネット募金サイト：<https://kifu-kobeymca.org/>



編集紀行コーナー

2021年、明けましておめでとうございます。

昨年はコロナで始まりコロナで終わりました。ワイズも色々な活動が中止に成りました。そして例会も 3 密の中で会場が使えず中止から、ZOOM ミーティングを使い始め、宝塚クラブも直ぐに始めました。そして、色々アドバイスを頂き、ライブ形式で例会を出来るまでになりました。

2021 年、まだまだコロナ禍には油断できません、しかし、ZOOM を上手く使ってワイズの大切な友好を例会で深めたいと思っています。毎年初日の出を撮りに行きますが、今年は宇宙ステーションから見た「世界一早い初日の出」をテレビから拝借しました



白い所が地球の大気圏で宇宙と地球の境目

(撮影 長尾 亘)

(宝塚クラブ銀行口座)

銀行名 三菱 UFJ 銀行宝塚中山支店
 口座番号 普通預金 4585836
 口座名 宝塚ワイズメンズクラブ
 (会計 小林康男)

2020-2021 宝塚ワイズメンズクラブ 事業・特別事業

事業委員		(委員長)		
	Y サ・ユース	福田 宏子	武田 寿子	
	地域・環境	多胡 葉子	風早 寿郎	青柳美知子
	EMC	鮎尻 佳子	若林 成幸	
	広報・プリテン	長尾 亘	福家 清美	重松 えみり
	交流・ファンド	石田由美子	杉谷 和代	
特別		(委員長)		
事業委員	NGO 連絡協議会			
	会	鮎尻 佳子	福家 清美	堀江 裕一
	じゃがいも	小林 康男	吉田 明	風早寿郎
	市民クリスマス	多胡 葉子	長尾 亘	石田由美子
	〃		若林 成幸	